



筑北小学校だより

令和3年4月7日

No. 1

校長 久保田雅樹

◆令和3年度がスタートしました！

統合2年目の新年度がスタートしました。14名の新1年生を迎え、全校児童135名の学校生活がこれから始まります。新たに7名の職員も加わり、筑北小学校職員一同、チーム一丸となって、つつじっ子たちのために全力で取り組んでいきます。

ご支援ご協力のほどをお願いいたします！

＜新任職員の紹介＞

氏名	職	前任校	現住所
○篠原 靖昌	教頭	東信教育事務所	〔筑北村〕
○松崎裕美子	教諭	長野市立昭和小学校	〔千曲市〕
○木内 亮介	教諭	上田市立本原小学校	〔長野市〕
○長幅 樹	講師	新規採用（村費）	〔筑北村〕
○宮島 瞳希	講師	新規採用（村費）	〔筑北村〕
○宮川千恵子	講師	新規採用（村費）	〔麻績村〕
○小井土美希	栄養士	新規採用（村費）	〔筑北村〕



▲ 新任職員紹介

◆1学期始業式 校長講話

新学期のスタートにあたって、筑北小学校の学校目標「つづける つながる 自信を持って輝く」について、こんな人になってほしいという私の願いを、3つ話します。

まず1つ目は「自分で学び続ける人」です。「自分で学び続ける」ということは、習ったことを「自分のものにするぞ。」という気持ちで毎日練習するということもあるし、授業中や学校生活の中で興味を持ったことを、本やタブレットを使って調べたり、他の人に聞いたり自分で試してみたりして、納得するまで追究するということもあります。何ごとも自分から進んでやってこそ、自分の成長につながります。

2つ目は、「だれにでも笑顔で挨拶ができる人」です。私たちは1人では生活できません。お家の人や地域の人、友達、先生…と多くの人と関わり合って生活しています。お互い気持ちよく生活するためには、まず挨拶するのが一番です。笑顔で挨拶すれば、挨拶された人はうれしくなるし、その人を応援したくなります。

3つ目は、「みんなのために行動できる人」です。みんなというのは、さっき言ったお家の人や地域の人、友達や先生、もっと広く会ったことはないだれかも入ります。缶コーヒーのCMで「世界はだれかの仕事でできている」という言葉がありました。仕事というのは、何も大人だけのことではありません。みんなのために自分は何ができるか考えてやってみましょう。それは必ず、よりよい学級、学校、村、日本、世界へとつながっていくはずです。

この後の入学式では、14人の1年生を迎えて、全校で135人になります。私たち筑北小学校の先生たちは、135人全員の成長と活躍をみんなに応援しています。今お話しした3つのことを大切にしながら、いろんなことに挑戦してください。失敗したって構いません。そんなときは先生たちが助けてくれます。学校は間違えるところですから思い切ってやりましょう。

職員担当	
校長	久保田雅樹
教頭	篠原 靖昌
1年	阿部 孝一
2年	木内 亮介
3年	松崎裕美子
4年	小岩井直人
5年	花岡 和貴
6年	土屋 涼太
そよかぜ1	小出 恭嘉
そよかぜ2	中澤 真知
みずなら	大熊 友恵
音楽専科	塚原まゆみ
統合コーディネーター	待井 明
養護	藤澤 瞳美
事務	中山 智広
図書館・支援員	長幅 樹
支援員	野田 和枝
支援員	下形 和美
支援員	宮島 瞳希
理科指導員	宮川千恵子
日本語指導	小山 敏雄
相談員・支援員	梅田 玉得
用務員	宇田恭之助
栄養士	小井土美希
給食	若林 啓子
給食	太田 幸子
給食	中藤 恵子
給食	宮下 緒美
給食	関森みつ子

◆入学式 学校長式辞(一部)

今日みなさんが入ってきた学校のかべの真ん中に、お花のマークがあります。これは「校章」と言って、筑北小学校のマークです。なんの花かわかりますか。これは筑北村の花「つつじ」です。筑北小学校では、このつつじの花に、みなさんへの三つの願いを込めています。一つ目、つつじの「つ」は「つづける」の「つ」です。勉強や運動など、自分を育てることをがんばって続けましょう。二つ目の「つ」は「つながる」の「つ」です。あいさつや返事、「ありがとう」「ごめんなさい」の言葉などで、自分の気持ちをしっかり伝えましょ



う。三つ目、つつじの「じ」は「自信を持って輝く」の「じ」です。学校では、どんなに失敗したって、全然平気です。たくさんのごことにチャレンジしましょう。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。本日より、皆様の大切なお子様をお預かりして、職員一同力を合わせて、この目標「つつじ」の花が開くように精進して参ります。お子様の健やかな成長には、学校と家庭の連携が大切です。ご心配なこと、お気づきの点は、遠慮なくご相談ください。

職員一同『チームちくほく』でがんばります。よろしくお願ひします。

<新型コロナウイルス感染症への対応について>

今年度も引き続き、村の指針と文部科学省のガイドラインに沿って、本校では下記の通りに対応します。各ご家庭にお願いすることもあります。ご理解とご協力をお願いします。

1 学校での対応

- (1) 児童全員の健康観察を、朝の会と給食前の2回行います。職員の健康観察(検温)も出勤時に行い、記録を校長に提出します。
- (2) 児童への手洗いや咳エチケットの指導を徹底します。
- (3) 教室やトイレ等のドアノブ、スイッチ、机等の消毒を毎日行います。
- (4) 抵抗力を高めるために、睡眠、運動、食事が大切であることの学級指導を行います。
- (5) 授業ごとに窓と出入り口を開けて換気を徹底します。また、教室の机をできるだけ離して前向きの授業形態をとります。給食も同様です。
- (6) グループ学習や学級単位を超えた集会を行う必要がある場合は、換気を充分行い、マスクを着用して間隔をできるだけ広くとり、15分以内で済ませます。
- (7) 金管バンドや放課後自主活動は、手洗い換気等に配慮して14日から実施の予定です。

2 各ご家庭にお願いすること

- (1) 前夜と朝、検温と健康観察をして記録カードに記入し、お子さんに持たせてください。37.5℃以上の発熱、咳、だるさ等の症状が見られる場合は、自宅で休養させてください。
- (2) マスクを着用して登校するようにお願いします。
- (3) ご家庭でも「十分な睡眠」「バランスのよい食事」「適度な運動」をご指導ください。
- (4) 土日等に外出する場合は、3密(密閉・密集・密接)が重なる場所は避けるなど、感染予防に心がけてください。